

プレスリリース

2026年5月11日

アムンディ、世界最大級のブレンド・ファイナンス・ファンドの立ち上げに参画： 「グローバル・グリーン・ボンド・イニシアティブ・ファンド」

アムンディ・ジャパン株式会社

欧州を代表する資産運用会社¹であるアムンディは、2026年4月24日、欧州主導の革新的連携構想である「グローバル・グリーン・ボンド・イニシアティブ (GGBI)」に当社の専門性を活かして参画することを発表しました。GGBIは、欧州連合 (EU) パートナー国における気候・環境関連プロジェクトに対し、民間機関投資家の資金を呼び込むことを目的としており、とりわけ新興市場および開発途上経済に重点を置いています。GGBIは、EUの「グローバル・ゲートウェイ」戦略における中核的な取組みです。

この取り組みの一環として、2026年4月24日にブリュッセルで立ち上げられたGGBIファンドの資産運用会社をアムンディは務めます。この官民連携の投資スキームは、民間資金を大規模に動員することを目的としており、目標ファンド規模は最大30億ユーロです。多国間開発銀行 (MDB) および開発金融機関 (DFI) からの約10億ユーロの出資を活用し、民間投資家から最大20億ユーロの資金を呼び込むことを目指します。本ファンドは、グリーンボンドの新規発行におけるアンカー投資家として機能し、気候・環境関連プロジェクトへの追加の民間投資の呼び込みに寄与します。また、欧州委員会によるEFSD²保証の支援も受けており、GGBIコンソーシアムに信用補完が提供されます。

GGBIコンソーシアムには、欧州投資銀行 (EIB)、スペイン政府、Cassa dei Depositi Prestiti (イタリア預金貸付公庫)、欧州復興開発銀行 (EBRD)、FMO (オランダ開発銀行)、KfW (ドイツ復興開発公庫)、Proparco (フランス開発庁グループ)、ルクセンブルク大公国政府 (LuxDevを通じて実施) など、多国間・二国間の開発金融機関がエクイティ投資家として参画します。さらに今年後半に文書化プロセスが完了次第、グリーン気候基金からの追加資金拠出が見込まれています。なお、運営に関しては、欧州委員会とDFI各機関がその枠組みを定めます。

アムンディ最高経営責任者 (CEO) のヴァレリー・ボッドソンは、次のように述べています。

「資本動員は、新興市場がエネルギー転換により積極的に参加していくうえで極めて重要です。この観点から、ブレンド・ファイナンスは、持続可能な社会的・環境的インパクトと財務的リターンの双方の実現に資する資本を投じる独自の機会を提供するものです。過去最大規模となるブレンド・ファイナンス・ファンドの資産運用会社として、この画期的な取り組みに参画できることを当社は、大変光栄に思います。本取り組みは、責任投資に関するアムンディの戦略的な方向性とも完全に一致しています。実効性のある枠組みを設計し知見を共有していくためには、関係者間の連携が不可欠です。当社は今後も、グローバルなリーダーシップと差別化された能力を活かし、これらの分野におけるイノベーションの推進に取り組んでまいります。」

¹ 出所：インベストメント・ペンション・ヨーロッパによる資産運用会社トップ500社 (2025年6月版、2024年12月末の運用資産額) に基づく

² European Fund for Sustainable Development Plus

アムンディについて

アムンディは、欧州を代表する資産運用会社であり、世界トップ 10¹ に名を連ねています。世界で 2 億人を超える投資家の皆さまに、アクティブおよびパッシブ運用による上場・非上場資産を含む幅広い資産運用ソリューションを提供しています。機関投資家や事業法人向けにも事業を展開し、サービスとテクノロジーツールを通じて金融バリューチェーン全体を支えています。クレディ・アグリコル・グループの一員としてユーロネクスト・パリ市場に上場するアムンディは、現在、約 440 兆円³の資産を運用しています。

世界 6 つの運用拠点⁴、財務・非財務のリサーチ能力、そして長年にわたる責任投資への取り組みにより、アムンディは世界の資産運用業界をけん引する存在です。34 カ国で約 5,400 人³の専門家が、お客さまに知見と助言を提供しています。

アムンディ 信頼されるパートナー 日々、お客さまと社会のために

本件に関するお問合せ先

アムンディ・ジャパン株式会社 広報部

e-mail : amundi_Japan_PR@amundi.com

直通 : 050-4561-2565

公式ウェブサイト : amundi.co.jp

本資料は、アムンディ・アセットマネジメントが一般・参考情報の提供を目的として作成した資料をアムンディ・ジャパン（以下、弊社）が一部翻訳したものです。本資料は、本資料に含まれるいかなる金融商品の販売や媒介を意図、または購入・売却の勧誘を目的としたものではありません。本資料は法令に基づく開示資料ではありません。本資料中に記載したアムンディ・アセットマネジメントの見通し、予想、予想意見等（以下、見通し等）は、当資料作成日現在のものであり、今後予告なしに変更されることがあります。また、見通し等や過去の運用実績を含むいかなる内容も、将来の投資収益等を示唆または保証するものではありません。本資料は、信頼できると考えられる情報に基づき作成しておりますが、情報の正確性、完全性について保証するものではありません。本資料に記載されている内容は、全て本資料作成日以前のものであり、今後予告なしに変更される可能性があります。本資料に含まれる情報から生じるいかなる責務（直接的、間接的を問わず）を負うものではありません。弊社の許可なく、本資料を複製または再配布することはできません。

[5476686]



商号等：アムンディ・ジャパン株式会社
金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第 350 号
加入協会：一般社団法人 資産運用業協会 日本証券業協会
一般社団法人 第二種金融商品取引業協会

³ 2026 年 3 月末現在。運用資産額は約 2 兆 3,980 億ユーロ、1 ユーロ=183.41 円で換算。

⁴ 主要な運用拠点：パリ、ロンドン、ダブリン、ミラノ、東京およびサンアントニオ（ビクトリー・キャピタルとの戦略的パートナーシップを通じて）